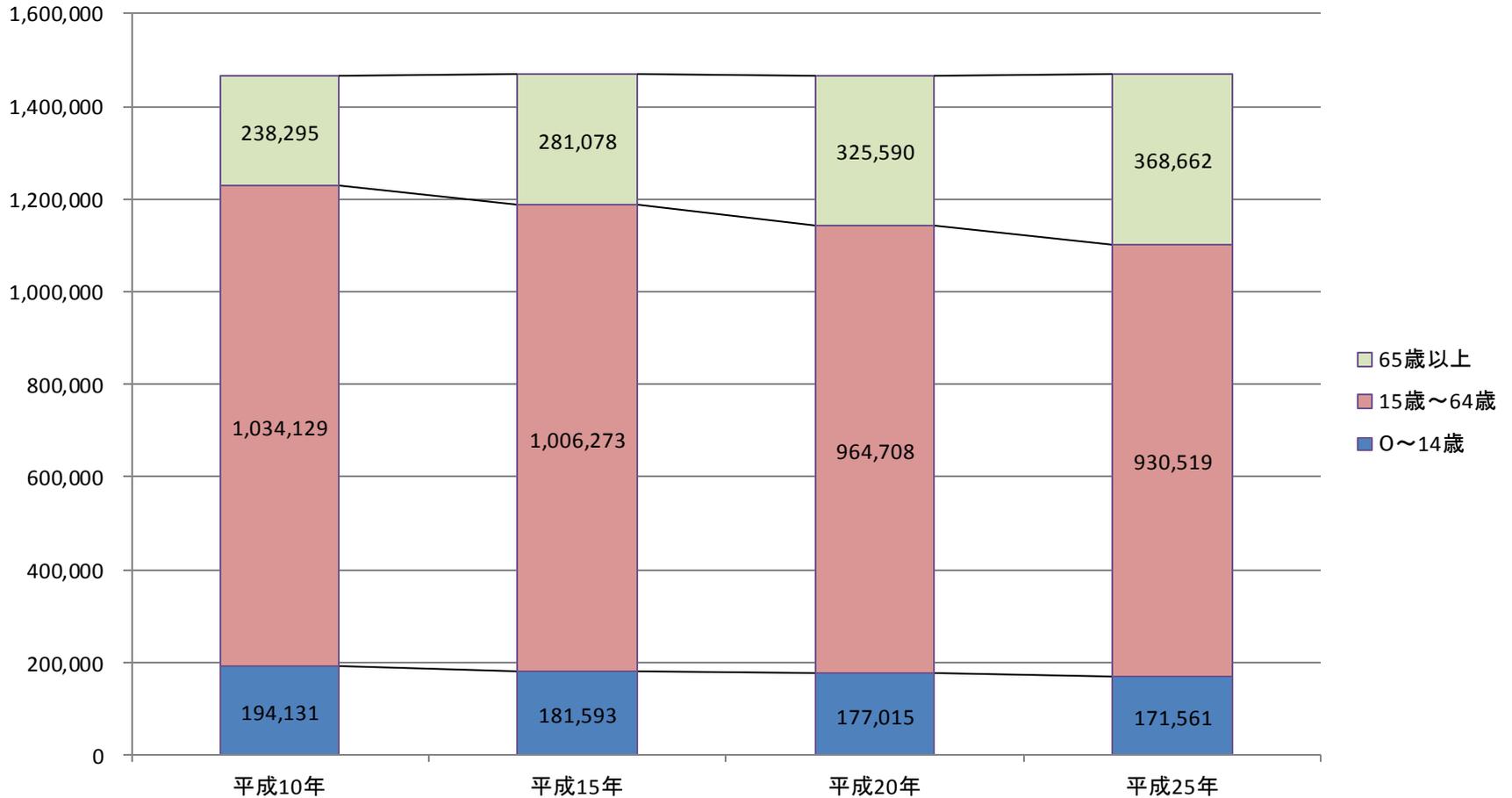


# 京都市保健所 所管区域の概況について

平成27年1月 京都市保健福祉局保健医療課

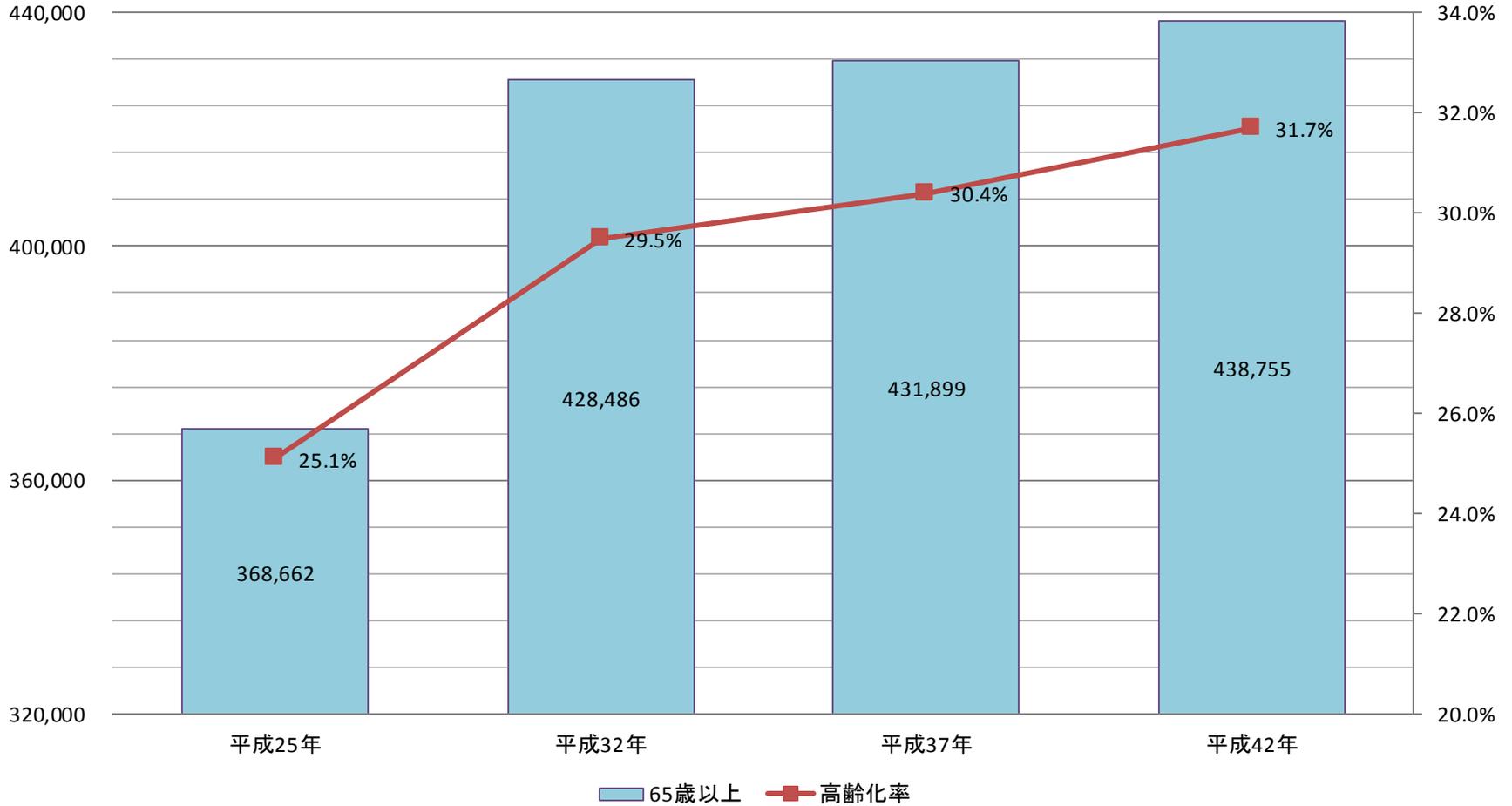
# 人口の推移

本市の総人口は、この15年間でほぼ横ばいであるが、年少人口及び生産年齢人口が大きく減少する一方、高齢者人口は1.5倍に増加し、4人に1人が65歳以上となっている。



## 今後の高齢者数の見込み

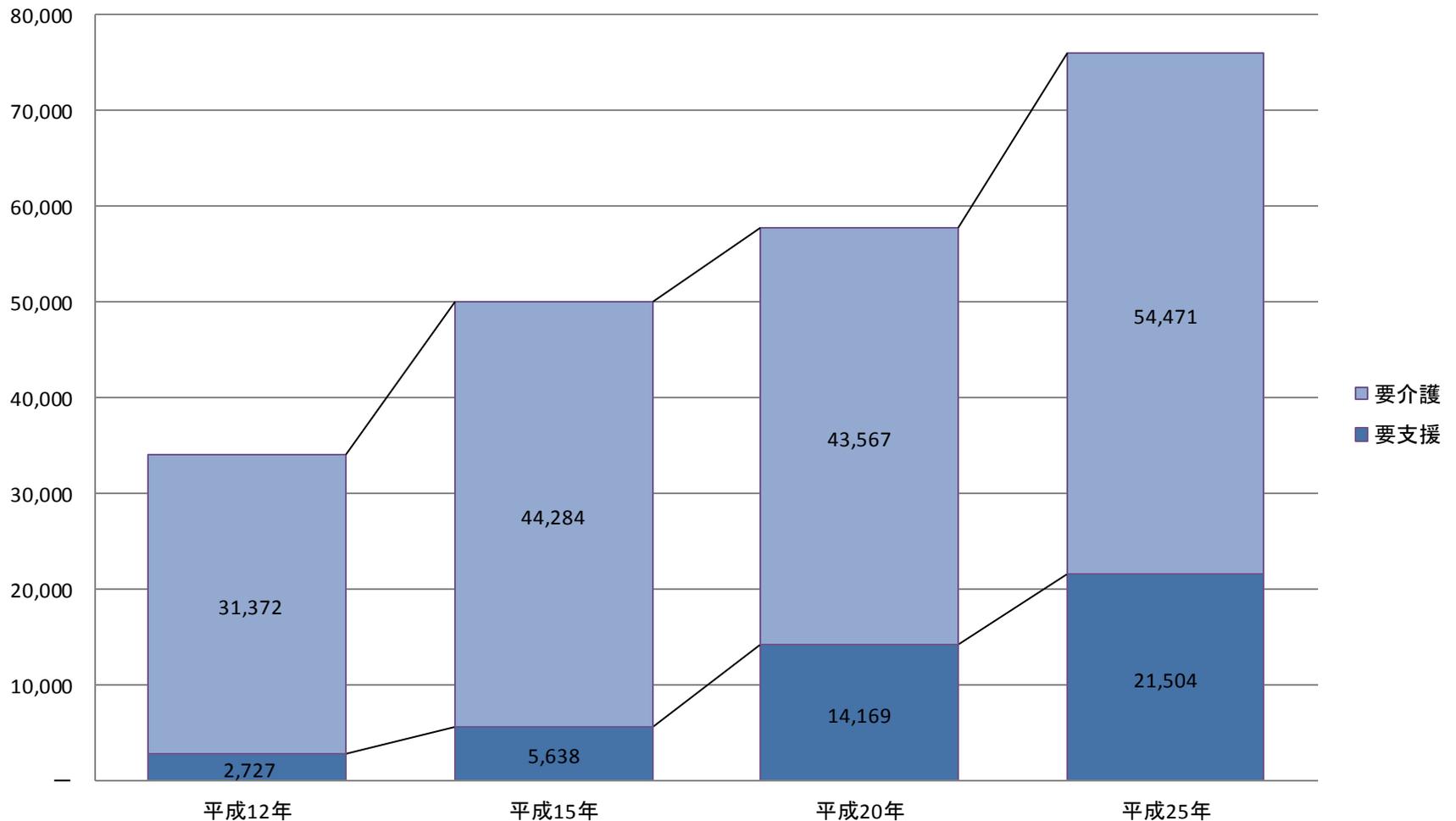
今後も本市の65歳以上の高齢者人口は増加し続け、いわゆる「団塊の世代」が全て75歳以上となる平成37年(2025年)には約43万人に、高齢化率も30%を超えると推計されている。



出典：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」(平成25年3月推計)

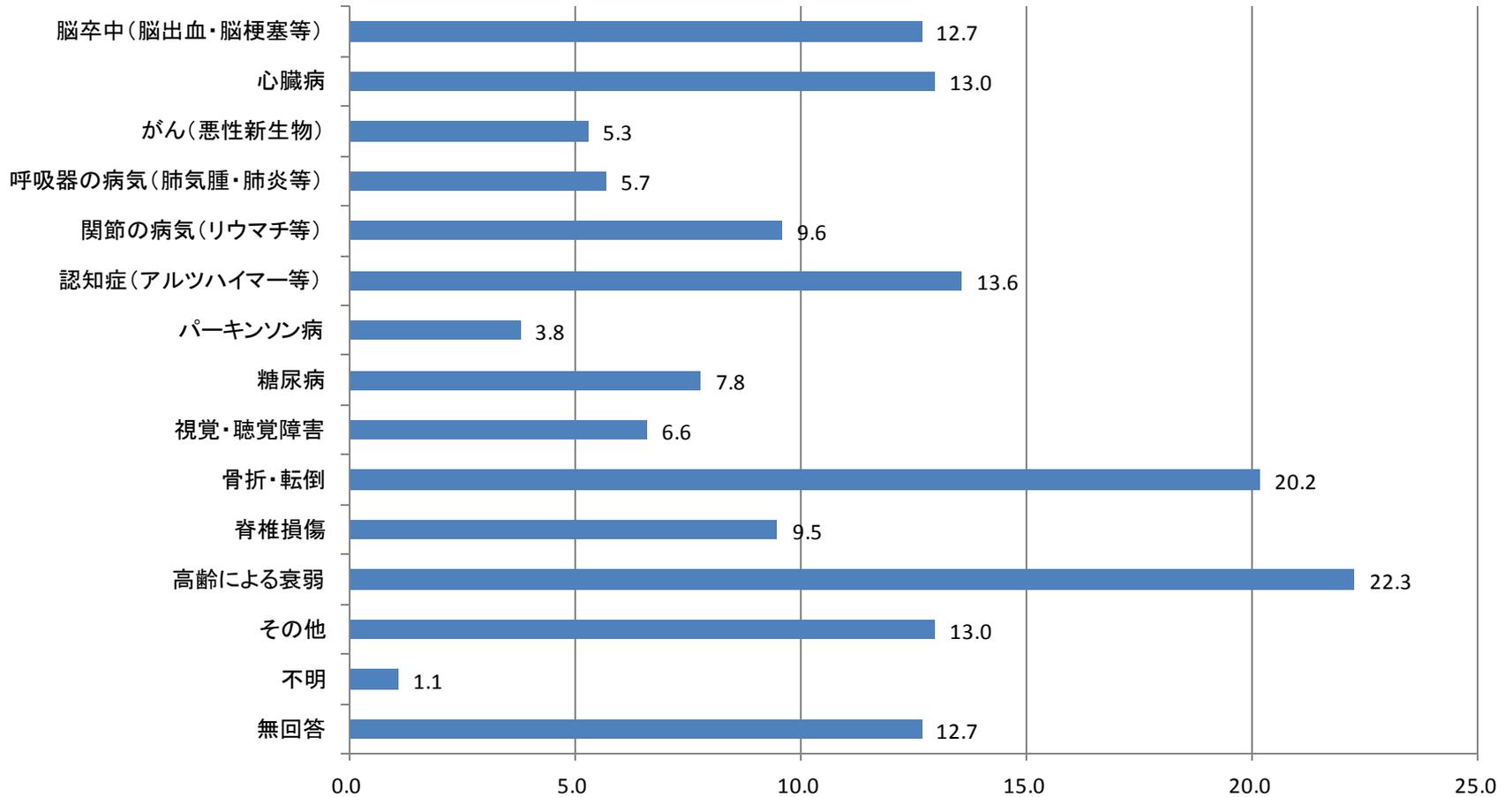
## 要介護高齢者数の推移

要介護高齢者数は、平成12年度の介護保険制度開始以後、高齢者人口の増加率を上回って急激に増加しており、特に、比較的軽度である要支援の高齢者が大きく増加している。



## 要介護（要支援）認定の原因

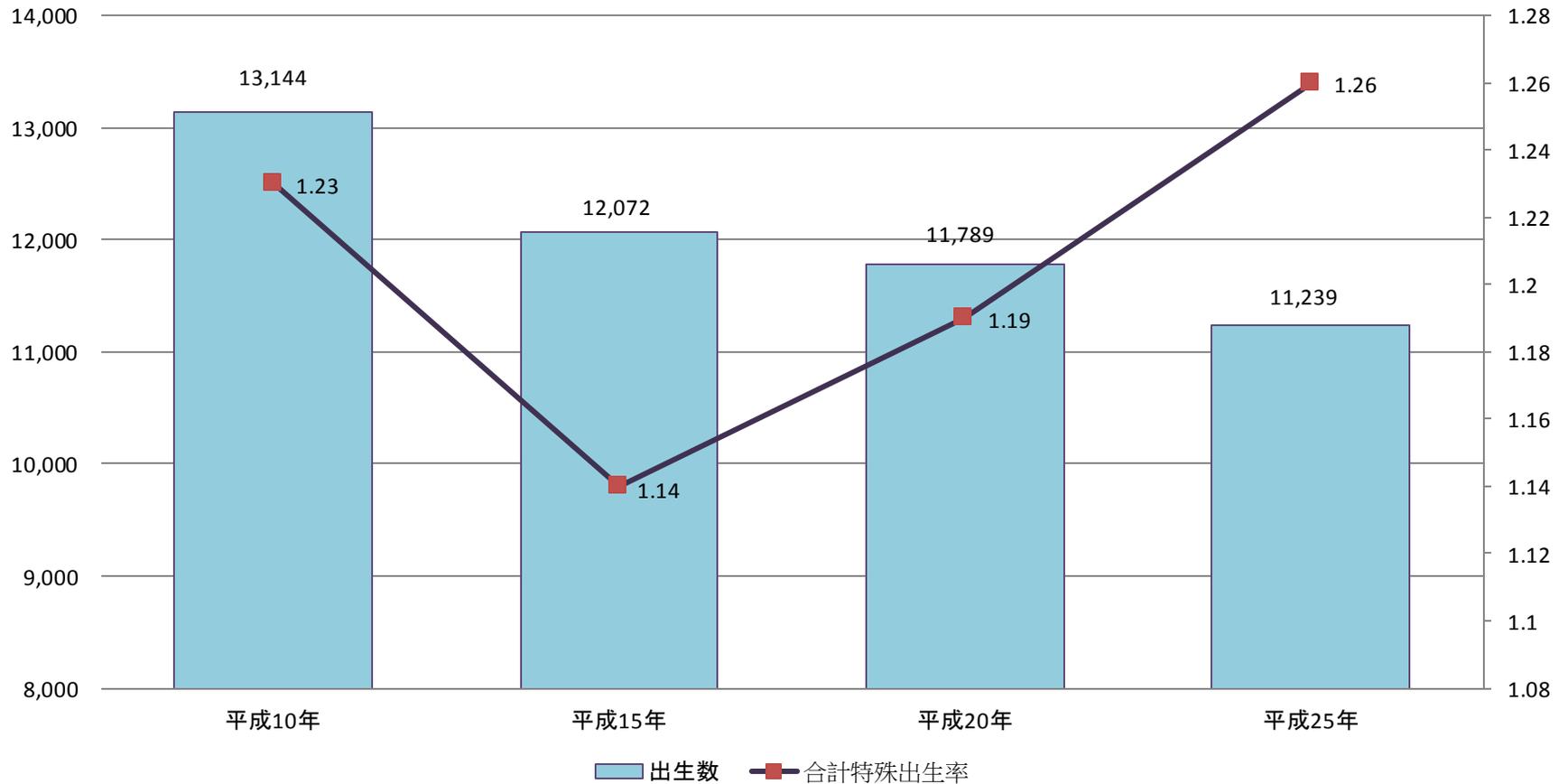
要介護（要支援）認定者に対する「介護・介助が必要になった主な原因」についての調査結果では、「高齢による衰弱」が22.3%で最も高く、次いで「骨折・転倒」が20.2%となっている。



出典：平成25年度すこやかアンケート(高齢者の生活と健康に関する調査)

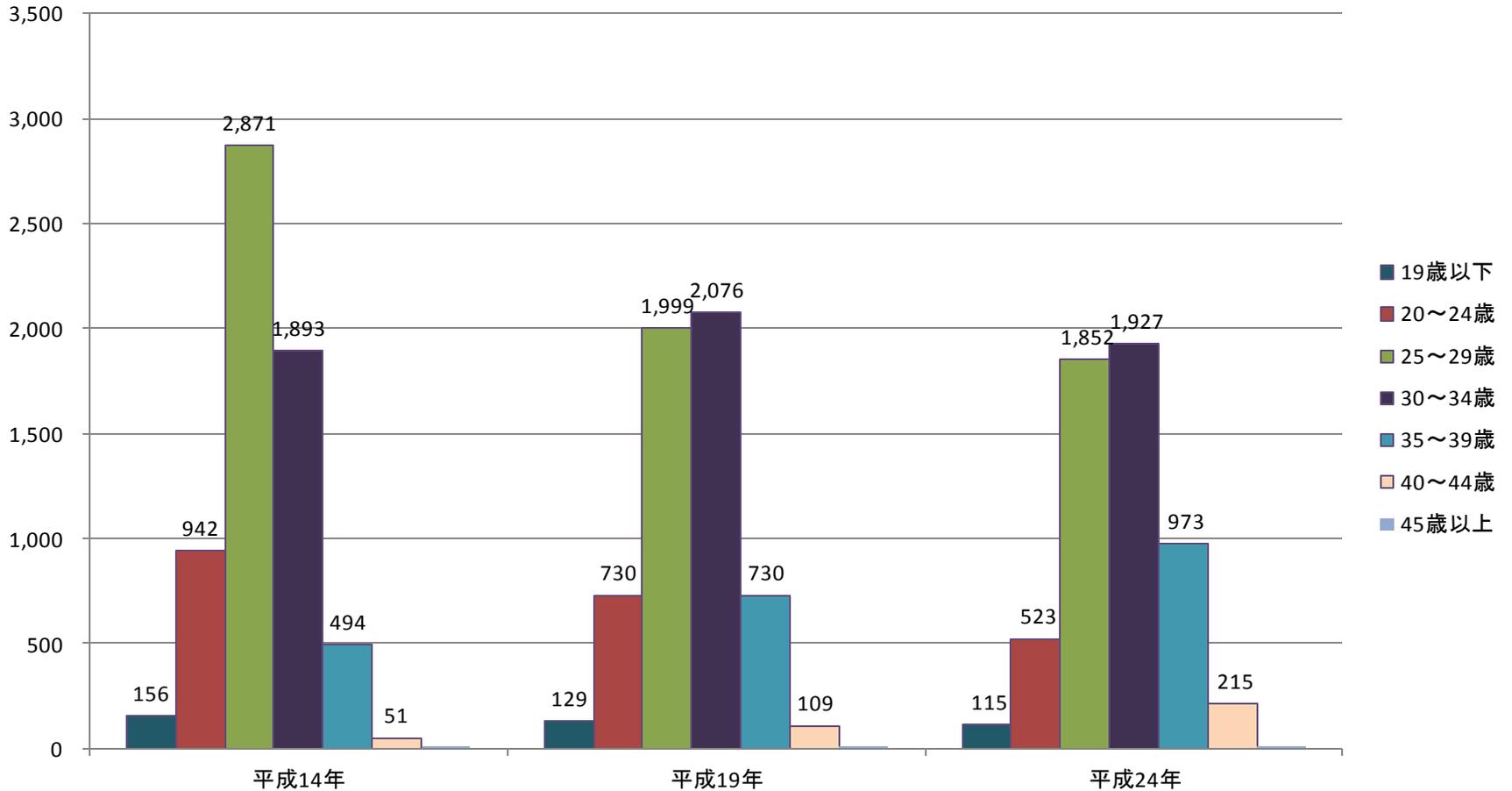
## 合計特殊出生率の推移

出生数については直近15年間で15%減少しているが、合計特殊出生率は、その算定の分母となる15歳～49歳の女性人口が減少したことによって、平成17年の1.11を境として年々増加している。



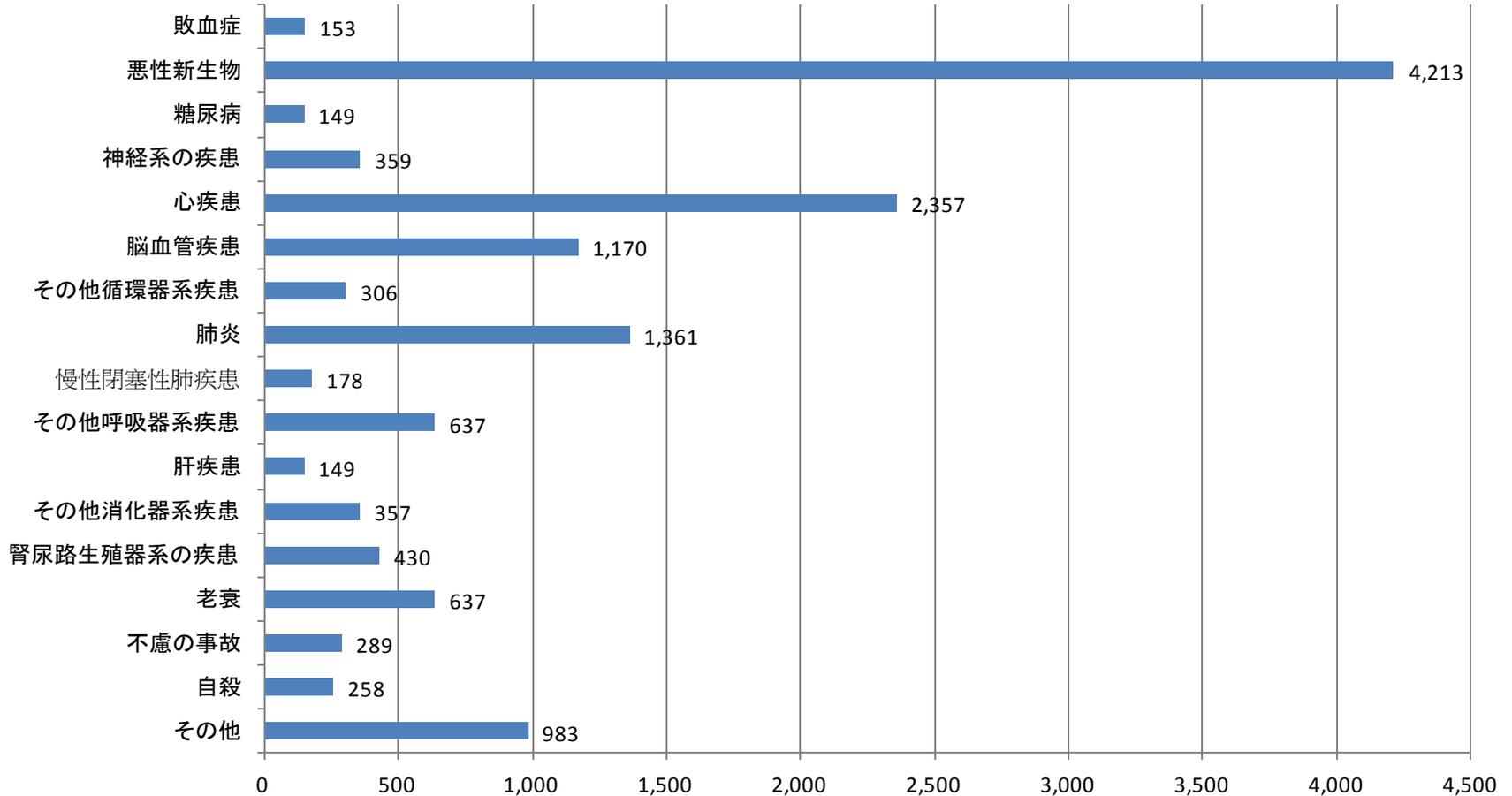
## 第1子出産時 母親の年齢の推移

晩婚化の影響により、20歳代で第1子を出産する母親の割合が大幅に減少する一方、35歳以上で第1子を出産する母親の割合が大幅に増加している。



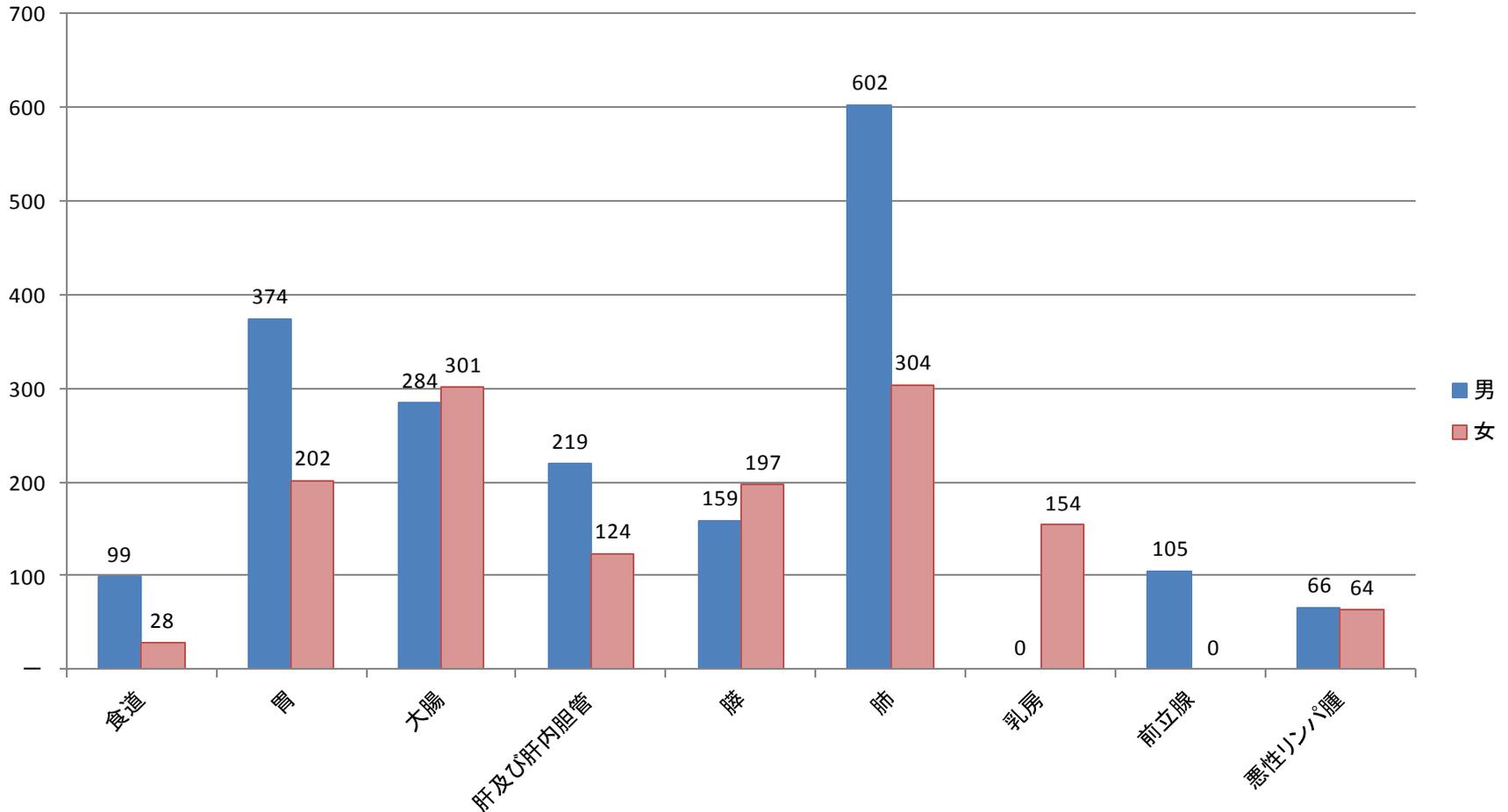
## 主要死因（平成24年度）

悪性新生物(がん), 心疾患, 肺炎が上位3位を占めており, 特に, 悪性新生物(がん)については全体の30%を占め, 市民の3人に1人ががんで亡くなっている。



## 悪性新生物（がん）の主な部位別死亡数

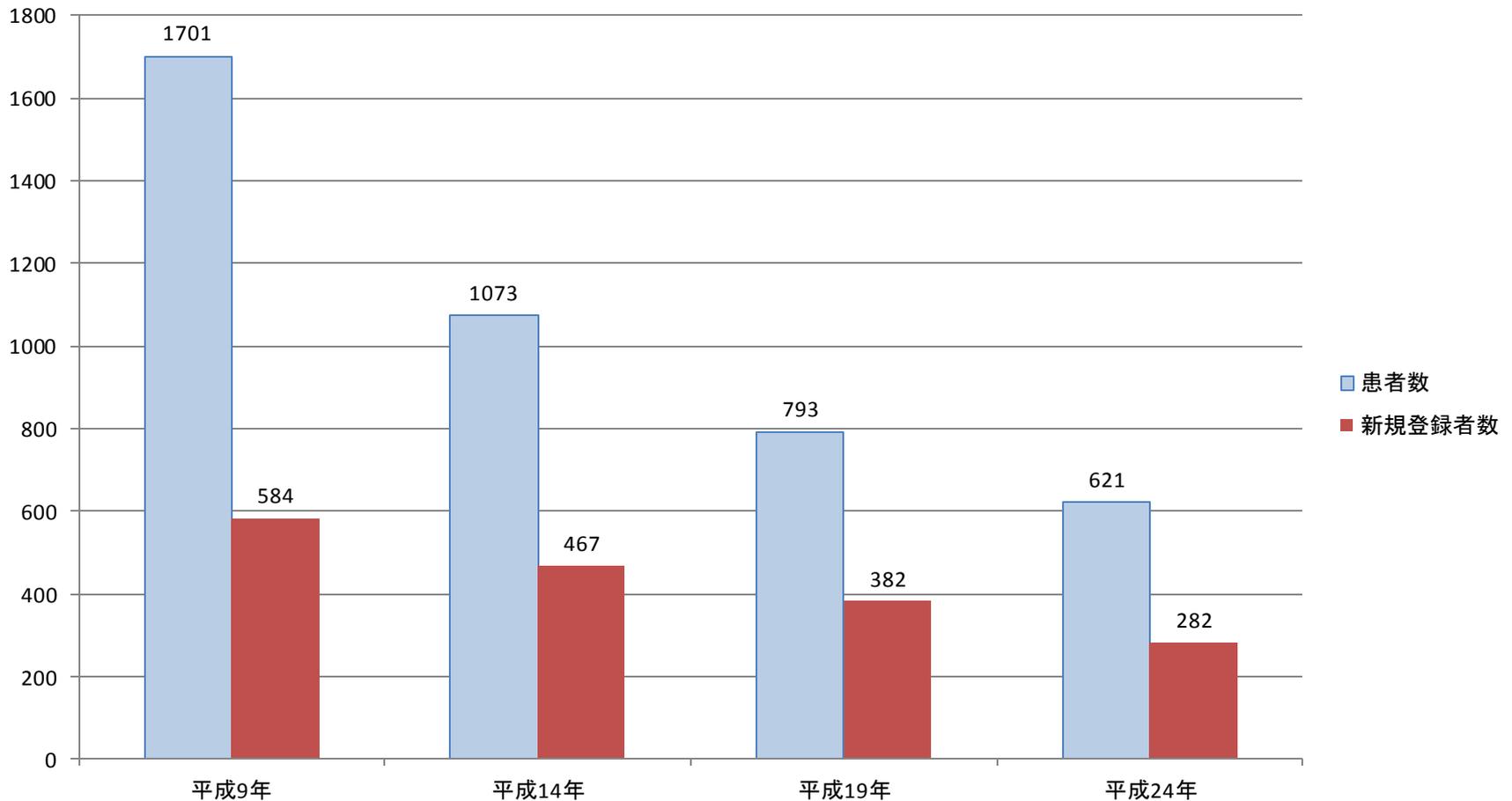
部位別では、男女ともに、肺がんが最も多く、その次に男性では胃がんが、女性では大腸がんが多くなっている。



## 結核患者数・新規登録患者数

結核患者数，新規結核患者数とも減少しているが，依然として毎年300人前後が新たに結核に罹患している。

※ 結核患者数は，各年の年末現在の登録患者数。

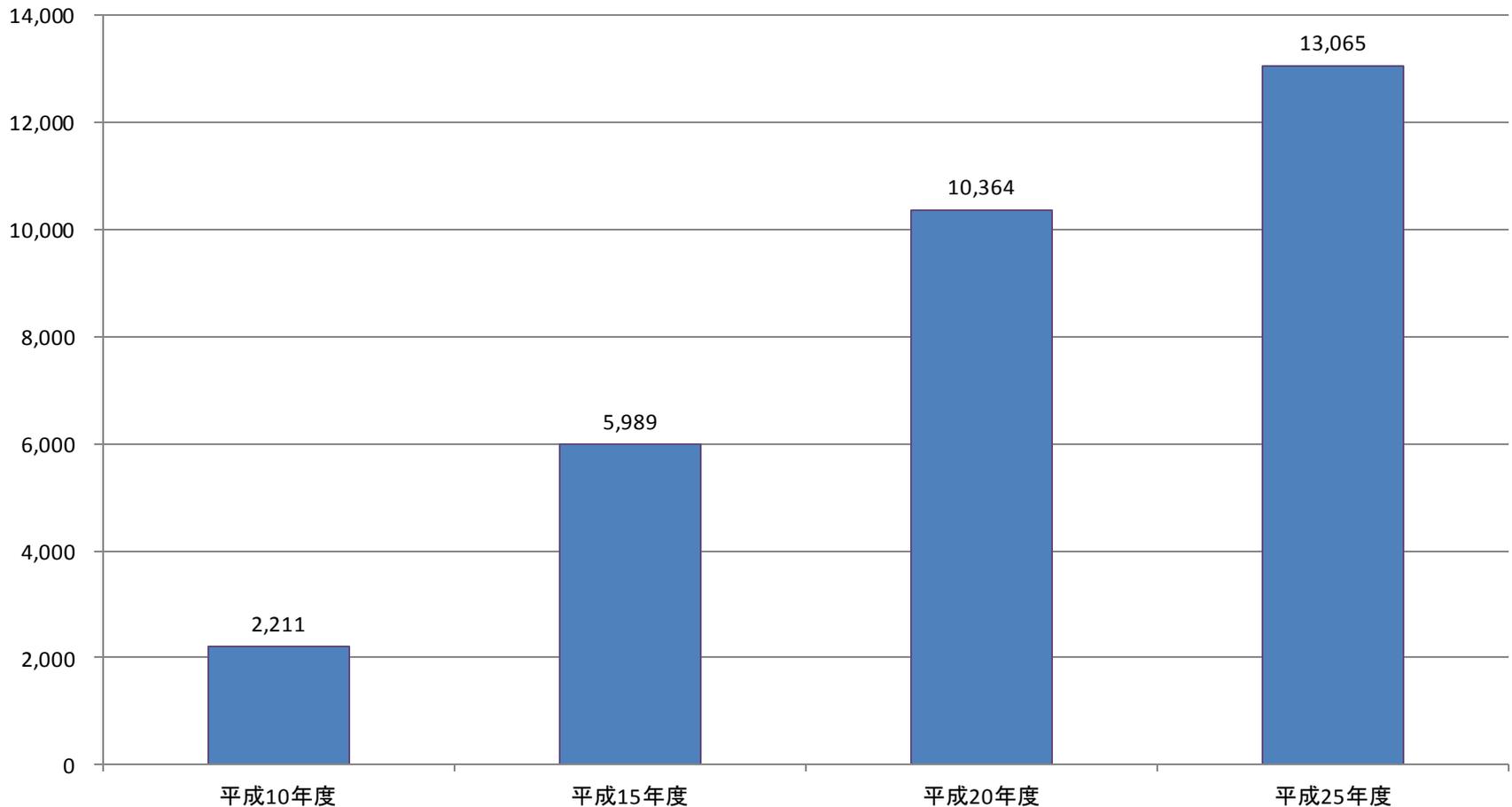


出典：京都市保健福祉局保健衛生推進室保健医療課

## 精神障害者保健福祉手帳交付数

精神障害者保健福祉手帳交付数は、平成7年度の制度創設移行、大幅に増加している。

※ 交付数は、各年度の年度末現在の交付数。

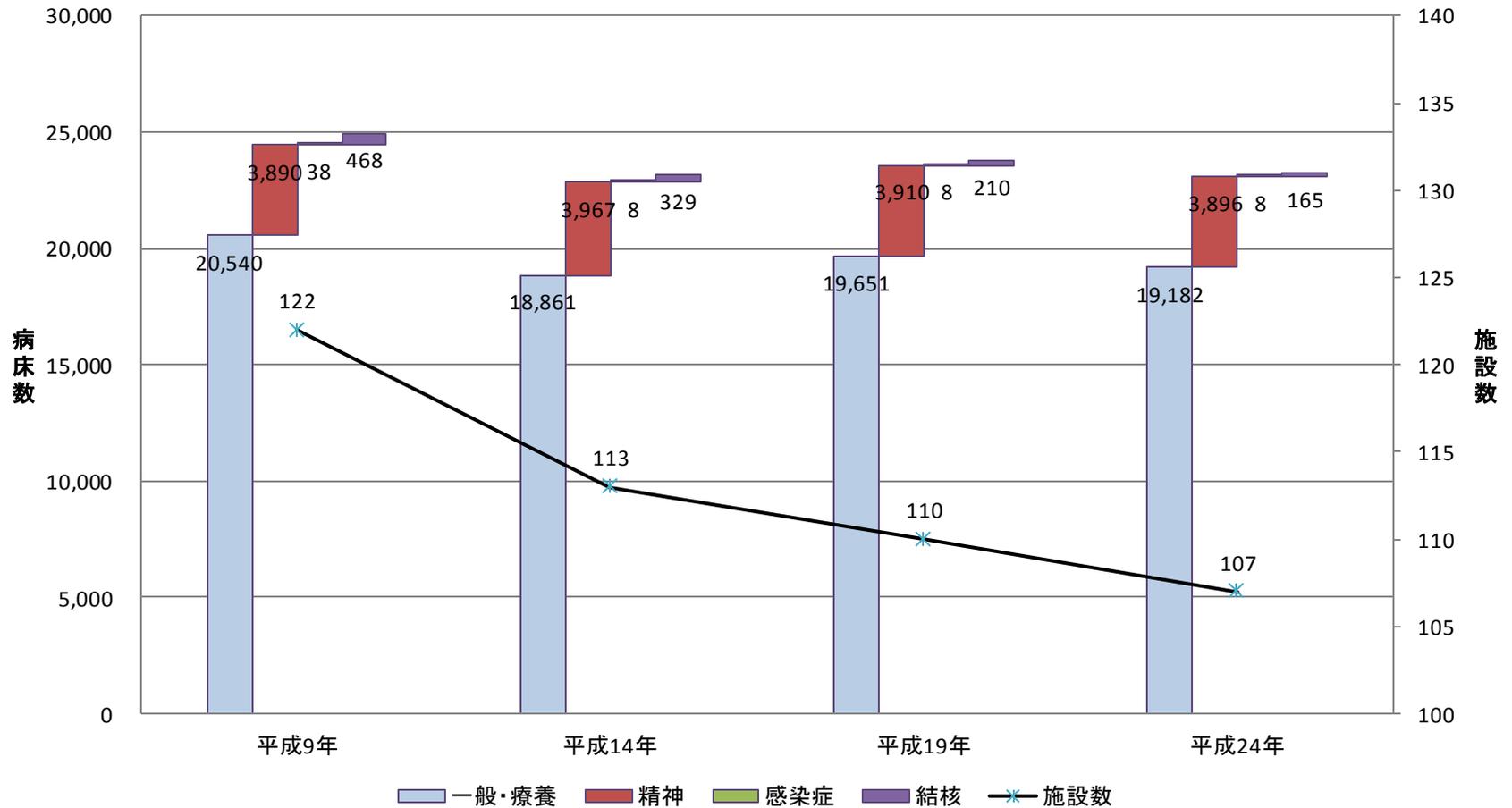


出典：京都市保健福祉局障害保健福祉推進室・こころの健康増進センター

# 病院数・病床数

20床以上の入院病床を有する病院の施設数は昭和63年の151施設をピークに減少している。また、病床数についても減少傾向が続いている。

※ 毎年10月1日現在の数値

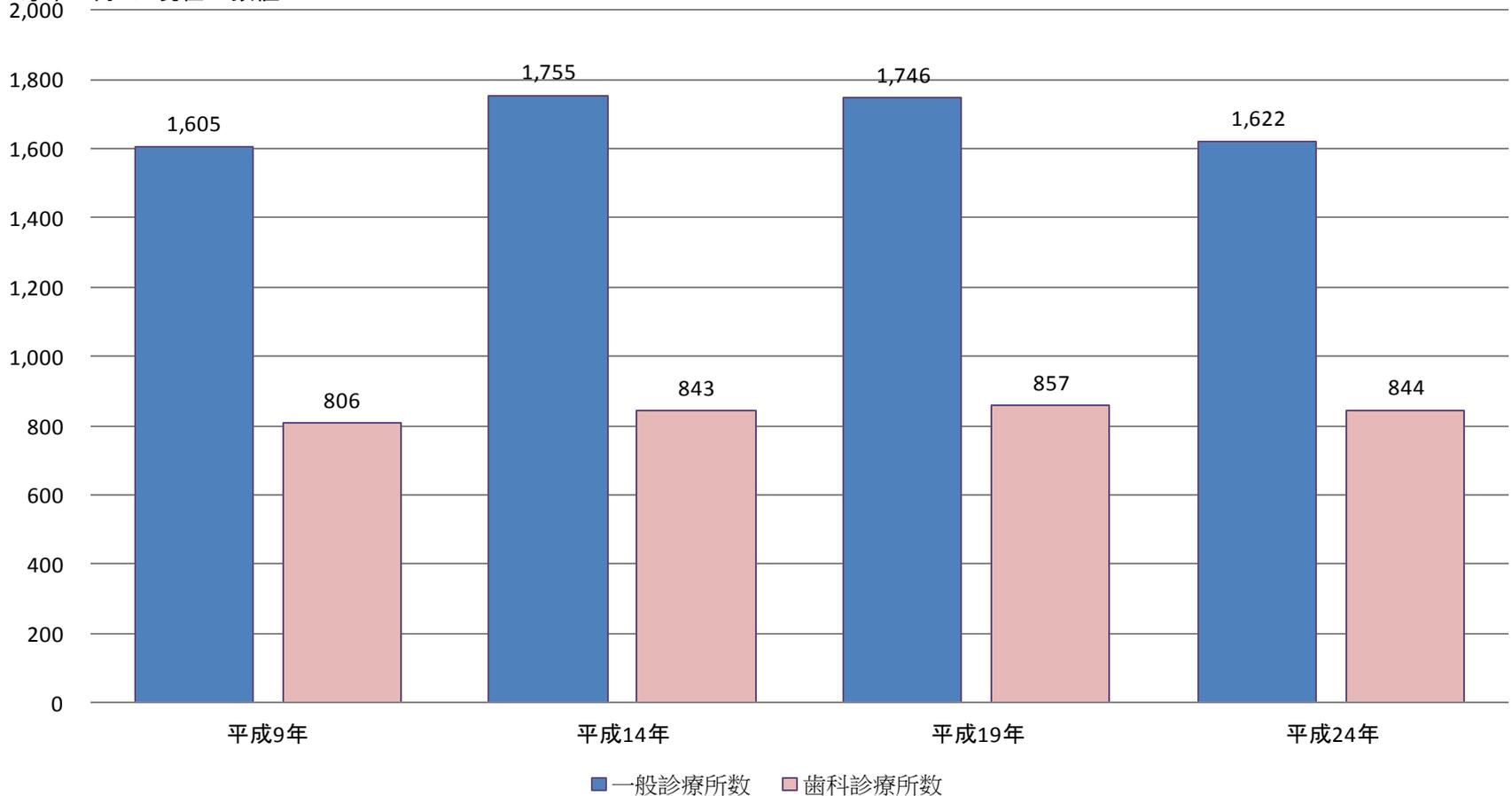


出典：厚生労働省「医療施設調査」

## 診療所・歯科診療所数

20床未満の入院病床を有する一般診療所(無床診療所を含む)の施設数は、平成17年の1,773施設をピークに減少している。一方、歯科診療所の施設数は概ね横ばい推移している。

※ 毎年10月1日現在の数値

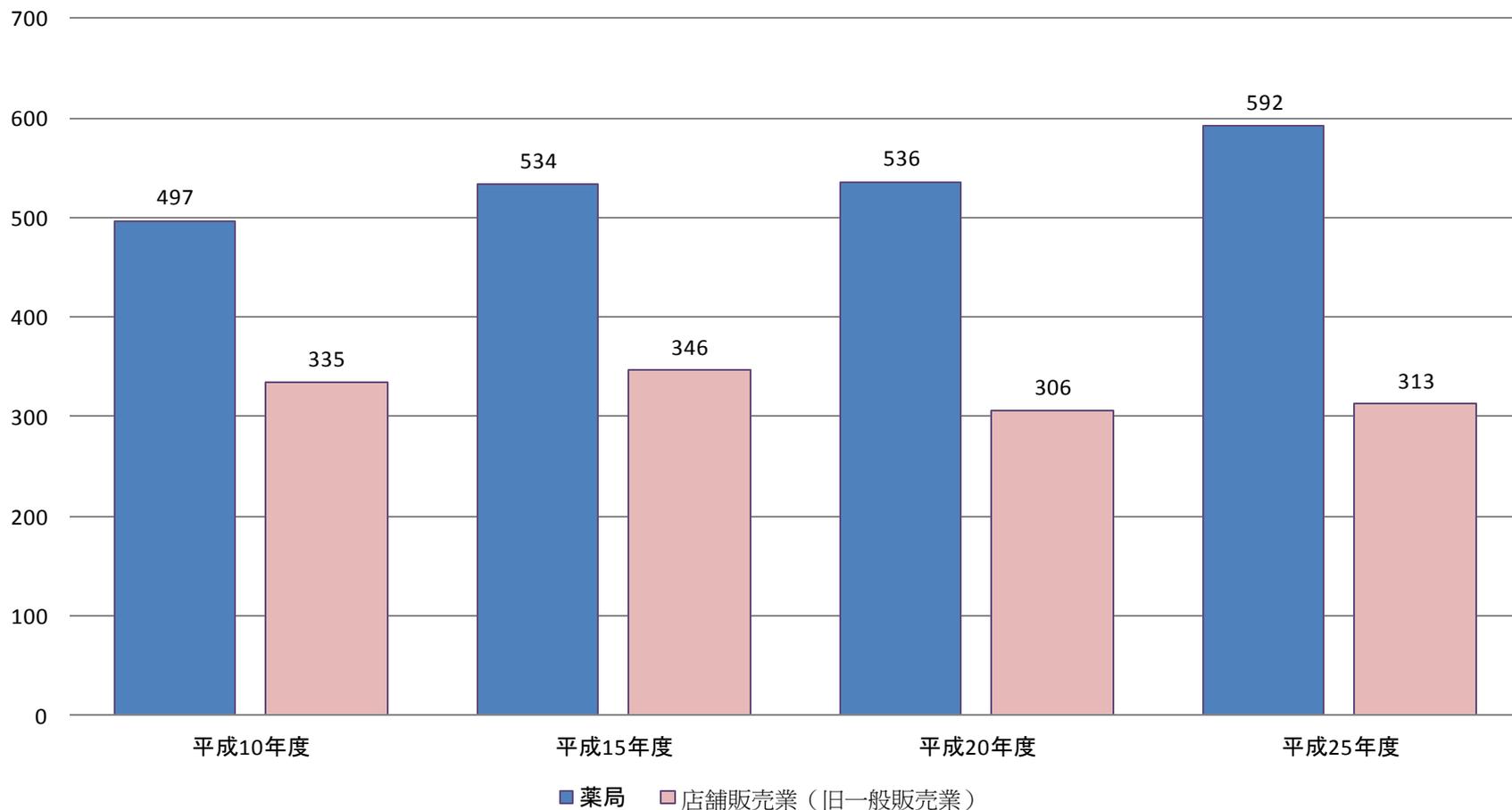


出典:厚生労働省「医療施設調査」

## 薬局・店舗販売業（旧一般販売業）店舗数

いわゆる調剤薬局は増加傾向にある一方、一般用医薬品の販売を行う店舗販売業（法改正前の旧一般販売業）については、やや減少している。

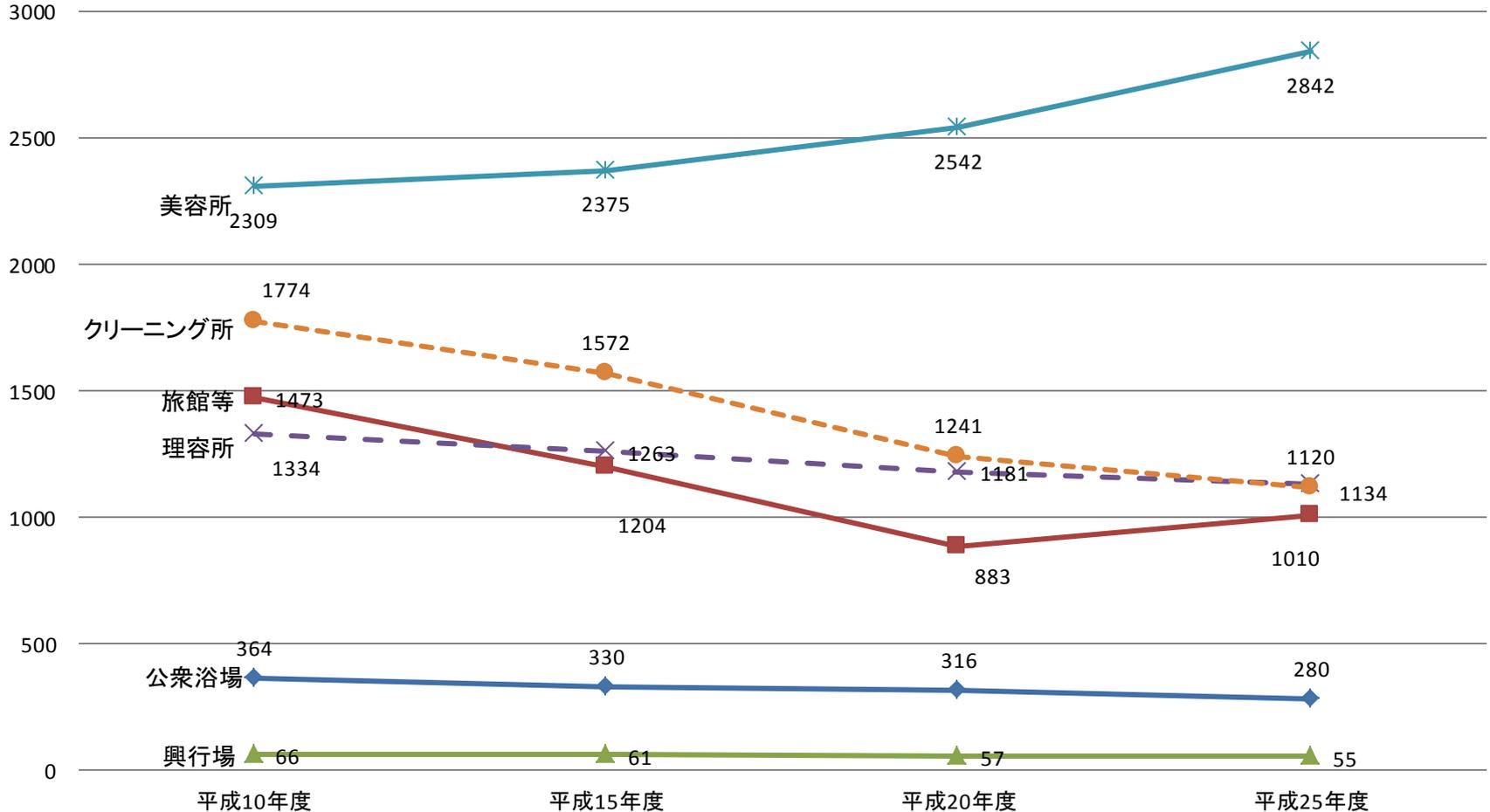
※ 各年度末現在の数値



出典：京都市保健福祉局保健衛生推進室生活衛生課

## 生活衛生関係営業施設数

生活衛生関係営業6法の施設数は、美容所が大幅に増加しているものの、その他の施設数(クリーニング所, 旅館・ホテル等, 理容所, 公衆浴場, 興行所)は、概ね減少傾向となっている。 ※ 各年度末現在の数値

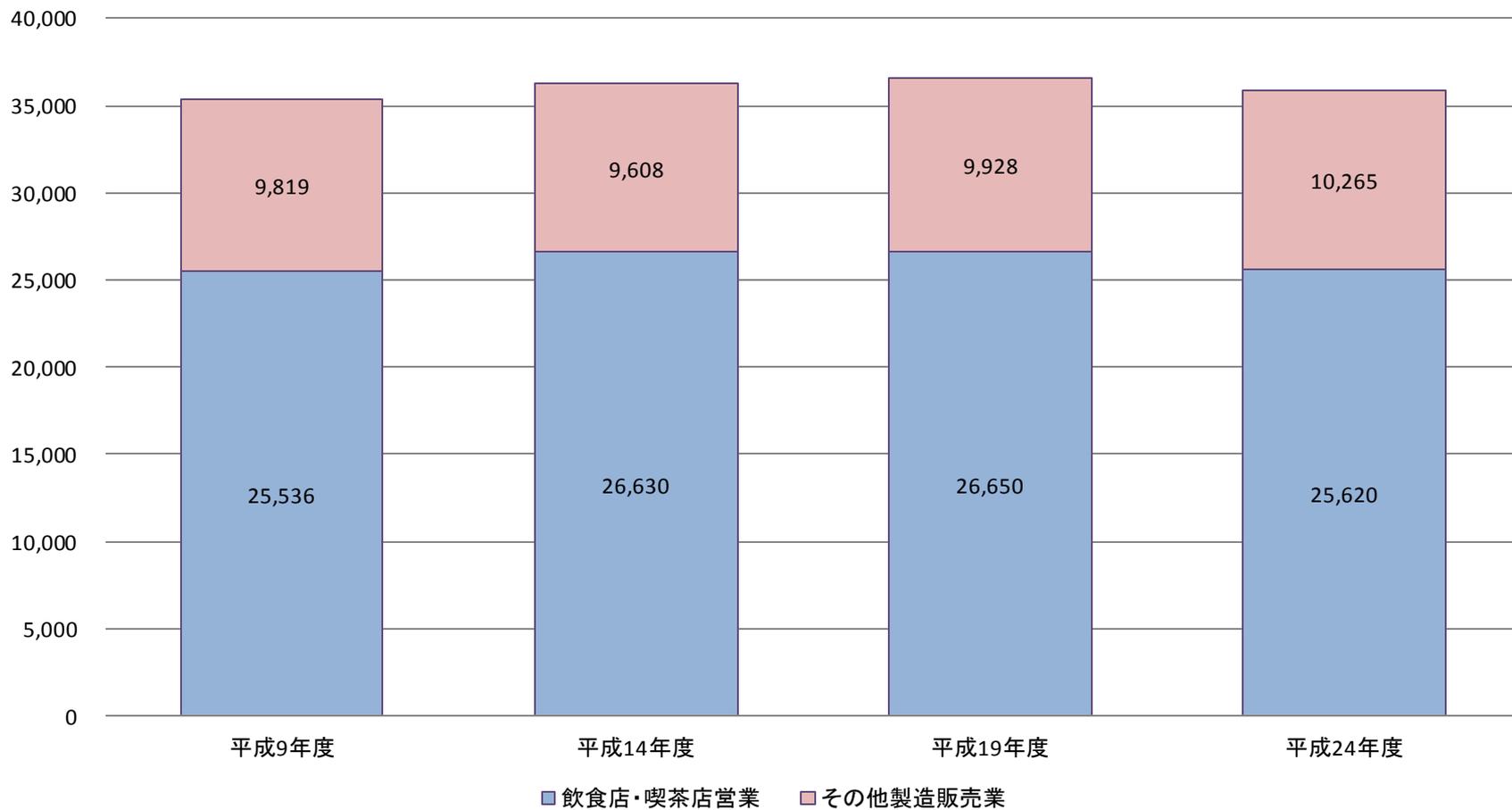


出典:京都市保健福祉局保健衛生推進室生活衛生課

# 食品衛生営業許可施設数

食品衛生営業許可施設数は、概ね横ばいで推移している。

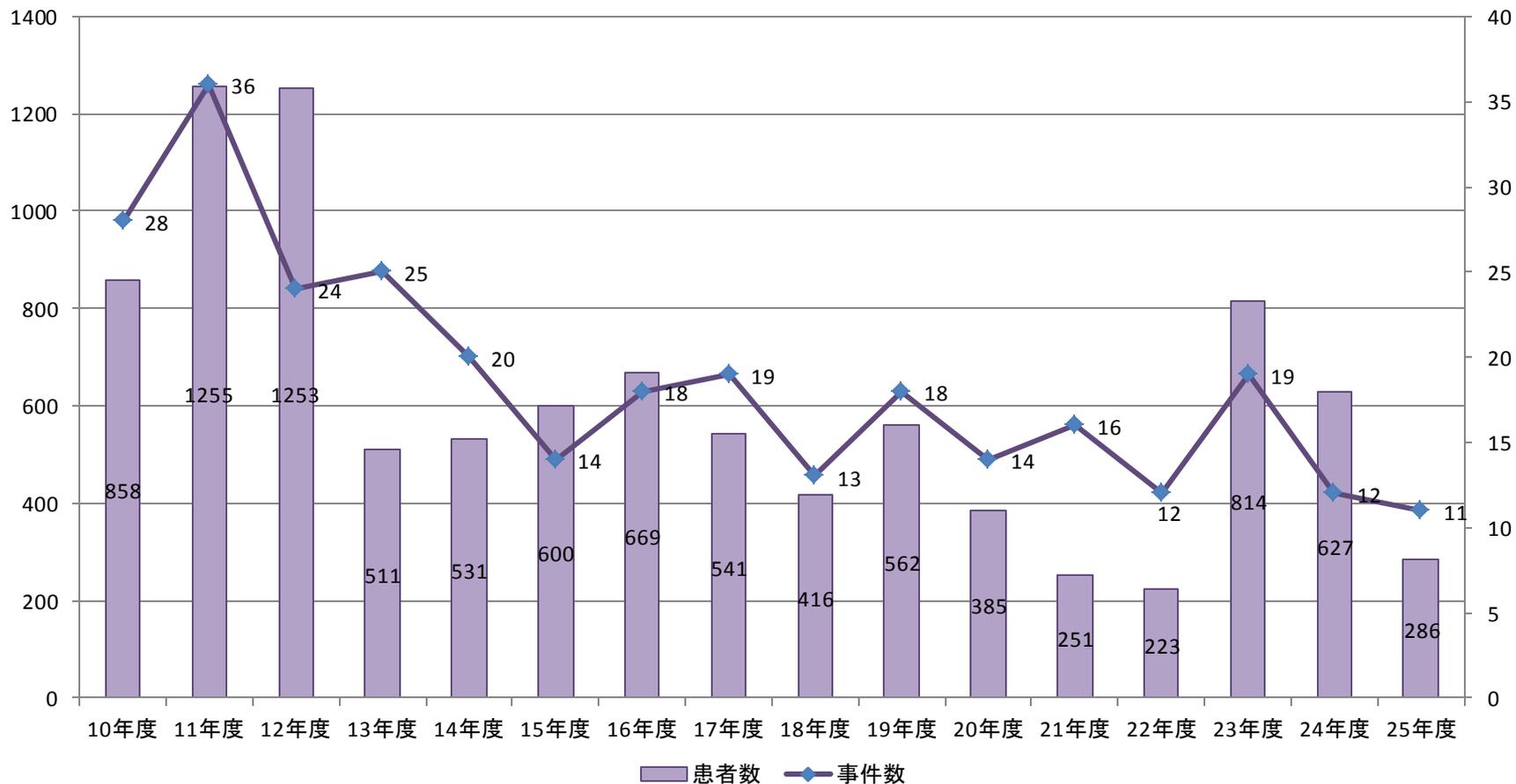
※ 各年度末現在の数値



出典：京都市保健福祉局保健衛生推進室保健医療課

# 食中毒発生件数

食中毒発生件数は、概ね減少傾向にあるが、患者数については年度によってばらつきが見られる。

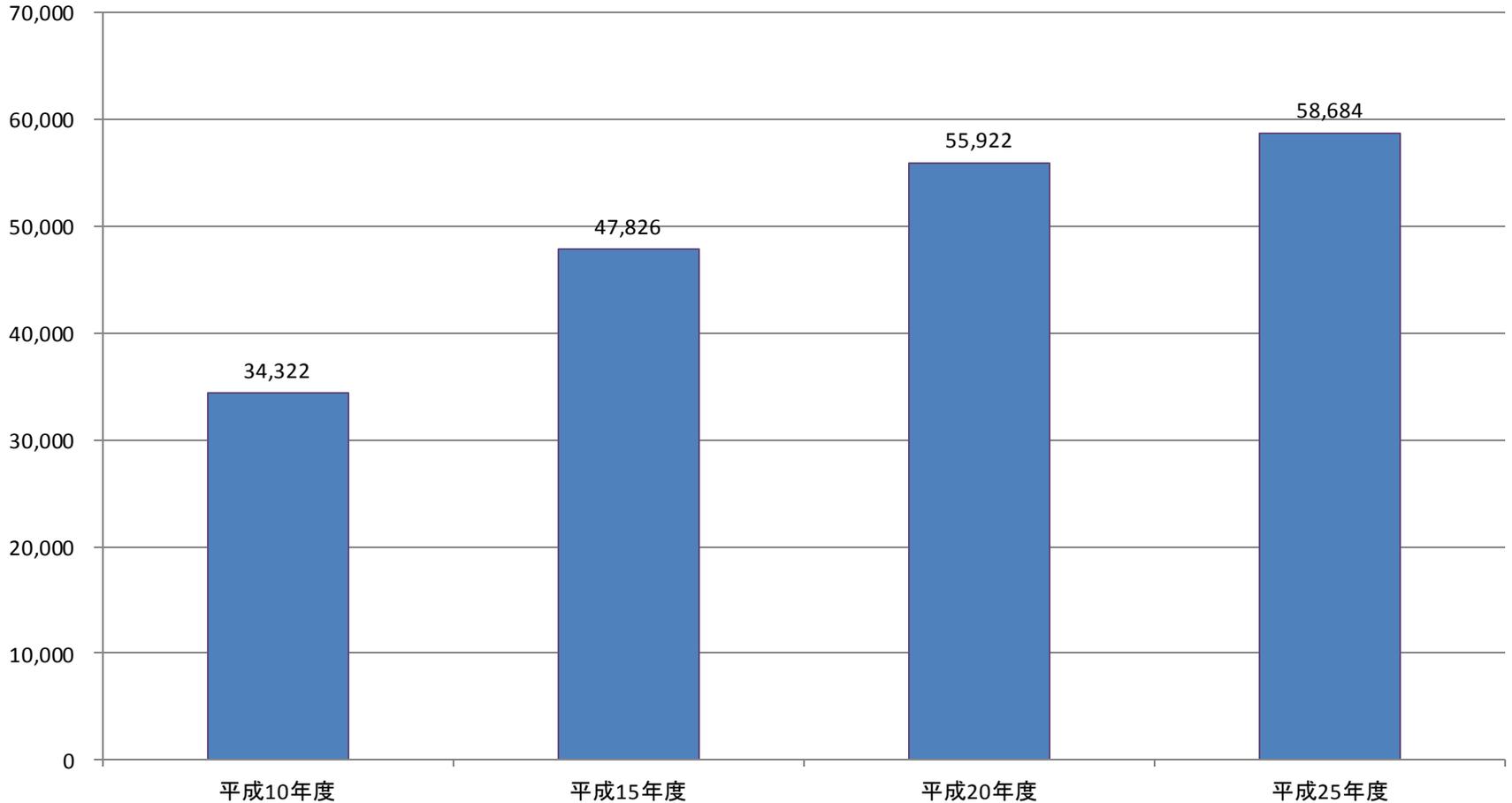


出典:京都市保健福祉局保健衛生推進室保健医療課

# 犬登録数

狂犬病予防法に基づく飼い犬の登録数は、平成10年度と比較すると、大きく増加している。

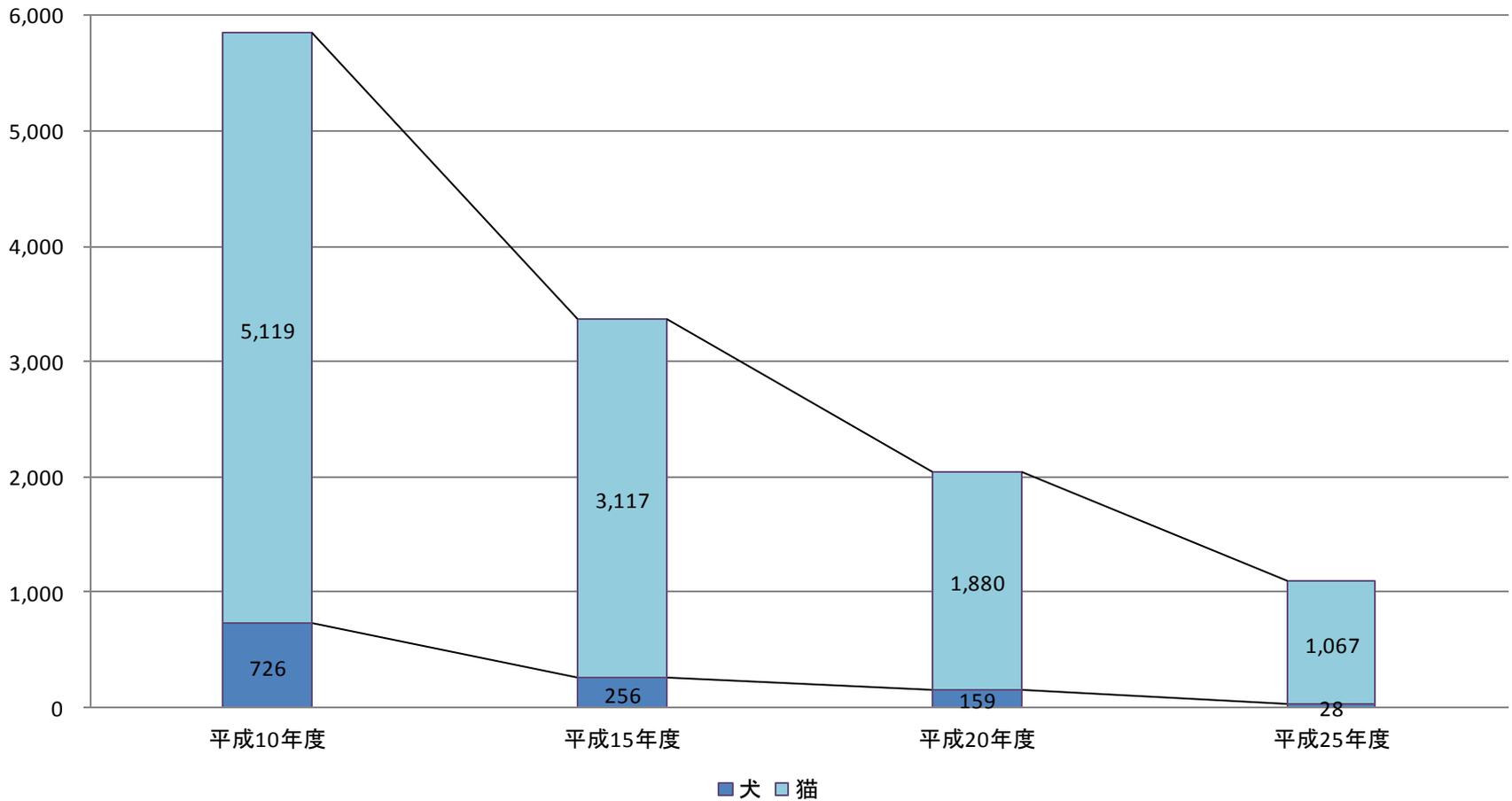
※ 各年度末現在の数値



出典：京都市保健福祉局保健衛生推進室保健医療課

## 犬猫の殺処分頭数

本市が引き取った犬及び猫の殺処分頭数(収容中死亡を含む)は、大幅に減少し、特に犬に関しては殺処分ゼロに向けた取組が大きく進んでいる。



出典:京都市保健福祉局保健衛生推進室保健医療課